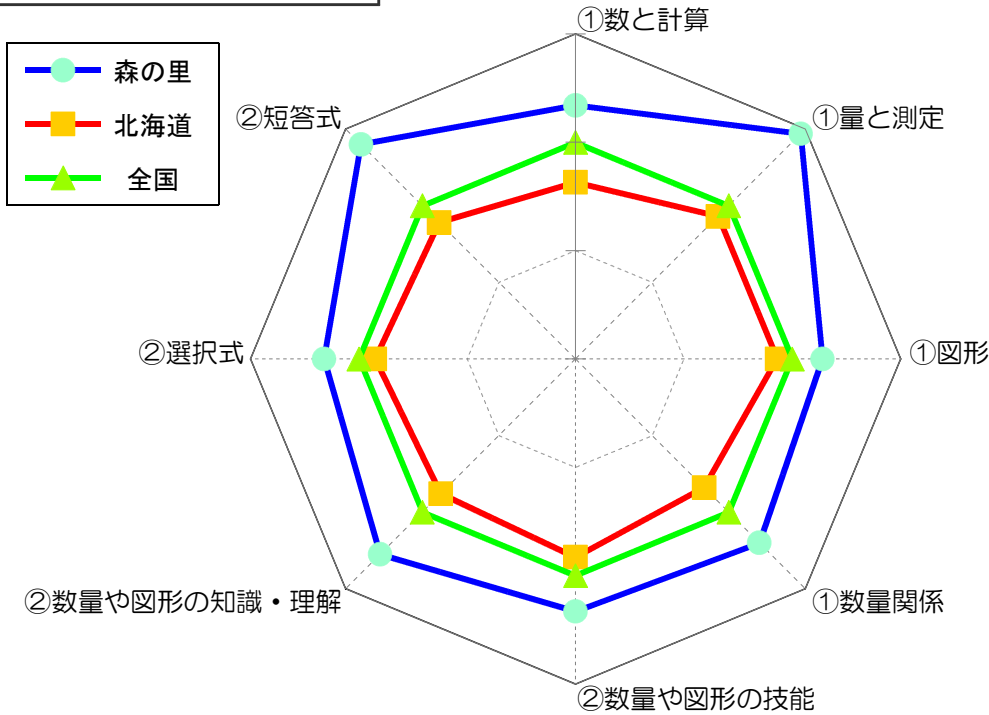


# 算数Aについて

## 成果 量と計測

## 課題 図形



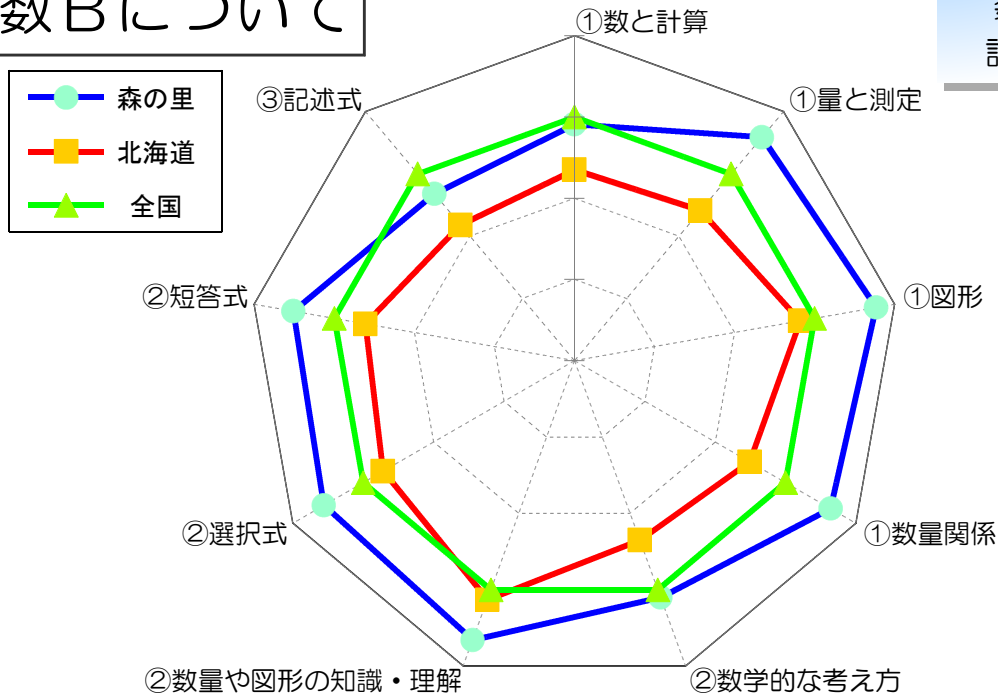
算数Aにおいては、すべての領域・観点で、全国・全道の平均正答率を上回った。特に、「量と計測」は大きく上回っており、大きな成果がみられた。全国・全道の平均正答率を上回っているものの「図形」については、さらなる向上を目指して課題としたい。特に、円周率の求め方や「円周・面積の公式」といった学習についての振り返りと反復学習が求められる。

# 算数Bについて

## 成果 数量や図形の知識

## 課題

数と計算  
記述式解答



領域「数と計算」、問題形式「記述式」以外は、全国・全道の平均正答率を上回った。領域「数と計算」、問題形式「記述式」においても大きな落ち込みは見られない。領域「数と計算」の問題6問中、問題形式「記述式」が3問であったことから、領域「数と計算」と問題形式「記述式」とを密接に関連付け、活用する場面や応用する場面を計画的・意図的に設定学習指導の工夫改善がひつよとなる。記述式に関する問題については、算数に関する概念を言葉で表現する習慣を身に付けさせるとともに、その土台となる言語活動を充実させるための日常的な取り組みと授業改善が求められている。